



主要事業の概要

◆は新規事業

① 超高齢社会の克服

高齢者等元気活躍推進事業 1,260万円

「おもいやりポイント制度」「働くシニア応援プロジェクト」「生涯現役カレッジ」「シニアの生活活躍総合相談窓口」を実施し、高齢者等が地域社会を支える側に立ち続ける生涯活躍社会をめざします。

◆バス利用促進事業 1,415万円

市域をまたいで運行する路線バスの運賃を約4割助成することで利用促進を図り、路線の維持・確保に努めます。

継続事業

町ぐるみ健診事業、障害者相談支援体制の充実など

③ 地域の資源を活かした地元産業の活性化

大鳴門橋周辺環境整備事業 6億8,720万円

大阪・関西万博を契機に交流人口の増加を図るため、大鳴門橋周辺施設の整備を行います。令和5年度は、道の駅うずしおリニューアル工事、市道阿那賀線の拡幅工事などを実施します。

◆EVバス導入事業 7,520万円

コミュニティバス「らん・らんバス」の一部にEV（電気自動車）を導入し、環境負荷の少ない社会の構築を目指します。

継続事業

灘黒岩水仙郷リニューアル事業など

⑤ 「対話と行動の行政」の実現によるまちづくり

◆地域の担い手づくり事業 400万円

地域を支える新たな担い手が、幅広い世代の地域活動への参画を促進するために行う取り組みに対して補助を行います。

◆自治会加入促進事業 200万円

自治会への加入促進チラシの作成や未加入世帯との関係づくりを目的とした交流事業などの自治会加入促進の取り組みに対し補助金を交付します。

継続事業

協働のまちづくり、シティプロモーション推進事業など

② 子育て環境の向上と教育の充実

高校生世代までの医療費無償化 1億6,953万円

従来の0歳～中学生までの医療費無償化に加え、令和5年度からは対象を高校生世代まで拡充します。（満1歳から所得制限あり）

◆学ぶ楽しさ支援センター運営事業 2,820万円

「学ぶ楽しさ支援センター」を開設し、課題を抱える子ども・保護者への個別相談の実施、教職員自主研修の支援など、教育支援体制の確立を図ります。

継続事業

アフタースクール事業、淡路人形浄瑠璃伝承事業など

④ 安全・安心のまちづくり

大規模災害への備え 2,770万円

大規模災害への備えとして、避難経路整備工事や避難所の衛生的な生活環境を確保するためのマンホールトイレの整備、迅速な被害状況把握のためドローン経路図作成などを実施します。

◆道路除草や側溝清掃への助成 1,000万円

地域の良好な道路環境などの維持をめざし、地域住民が自ら行う市道の除草、側溝清掃に対し助成金を交付します。

継続事業

治水総合対策事業、道路橋梁維持事業など

政策の柱である「五つの行動」のそれぞれに新たな要素を加えた事業を展開し、「子育ての喜びが見えるまち」の実現をめざします。

その中でも「地域や人とのつながりによるまちづくり」「大阪・関西万博を見据えた環境整備」「子育て環境の安全・安心」に重点的に取り組みます。

※写真付で事業概要をわかりやすく説明した「事業概要説明書」を市ホームページに掲載しています。二次元コードからご覧ください



「五つの行動」

① 超高齢社会の克服

② 子育て環境の向上と教育の充実

③ 地域の資源を活かした地元産業の活性化

④ 安全・安心のまちづくり

⑤ 「対話と行動の行政」の実現によるまちづくり

令和5年度重点事業

I. 地域や人とのつながりによるまちづくり 10億9,477万円

<地域との協働>

地域の担い手づくり事業、自治会加入促進事業、地域づくりチャレンジ事業など

<ふるさととのつながり>

ふるさと南あわじ応援寄附金事業、若者ふるさと応援便事業、シティプロモーション推進事業など

II. 大阪・関西万博を見据えた環境整備 17億8,850万円

<観光の条件整備>

大鳴門橋周辺環境整備事業、灘黒岩水仙郷リニューアル事業、徳島空港線バス実証運行事業など

<インフラ環境美化>

道路橋梁維持事業、河川や排水路の維持など

<脱炭素への取り組み>

EVバス導入事業、温室効果ガス排出量の調査、資源循環型産業体系構築事業など

III. 子育て環境の安全・安心 3億4,846万円

<子育て・教育環境の充実>

高校生世代までの医療費無償化、学ぶ楽しさ支援センター運営事業、小学校施設改修事業など

<通学路の安全・安心>

通学路の安全確保、交通安全啓発事業、交通安全施設等の充実など

